

2009HRCミニバイクレース公式通知 No.1-1

<耐久レース参加者用>

入場

- ・11月23日(月)4:00よりサーキットへ入場出来ます。入場は北・南ゲートとなります。
- ・すべてのトランスポーターは、東パドック駐車場の指定された駐車区画へ駐車して下さい。東ピット裏に車をとめる事は出来ません。
- ・荷物搬入の為の東ピットへの車の乗り入れは5:00~7:00までとなります。7:00~16:30まで東ピット裏には車輛乗り入れも禁止となります。駐車場からピットまで距離があるので台車、自転車を用意すると便利です。(連絡車等のオートバイの使用も禁止します。) 東ピット裏までの通路に、荷物搬出用スペースを設置しますので、ご利用下さい。なお、この場所に長時間の駐車はご遠慮願います。
- ・駐車場内、パドック内の競技車輛の運転は禁止します。全て押し歩きとなります。なお、駐車場内で起こったトラブルにつきましては、一切の責任を負いませんのでご了承下さい。(毎年競技車輛に乗っているライダーがいます。ペナルティーの対象とします。)
- ・16:30~の搬出は、車両の乗り入れが可能です。
17:30までにピット内全ての荷物を撤去して下さい。17:30に東ピット裏へのフェンスを閉める予定です。ご協力下さい。

ピットの使用

- ・ピットは、割り当てに従って使用して下さい。1ピットを4~6チーム位で使用する事になりますので、譲り合って使用して下さい。尚、今回はピット割りについての希望をとっていませんので移動は禁止とします。
- ・ピット内は火気厳禁となっております。タバコ、カセットコンロ、暖房器具等の使用は禁止です。
- ・ピット内にペットは禁止です。レースを安全に進行させる為必ず守って下さい。
- ・東コースピット内、ピット裏は全て禁酒とします。喫煙は、場内の定められた場所をお願い致します。

ライダーの変更・ライダー交代

- ・いかなる場合にも参加申込書・誓約書を提出していない無届けライダーの走行は禁止します。無届けライダーの走行があった場合、そのチームは失格となります。
- ・耐久レースでは4時間のレース中に、必ず2度ピットロード出口あるピットイン確認のサークルの中に停まってオフィシャルのチェックを受けて下さい。このサークルで2度のピットイン確認を受けなかった場合ペナルティーが課せられます。(ガソリン給油やライダー交代のピット前の停車とは別です。)

受付

別紙「受付について」を参照の事。(前日22日の受付をなるべくご利用下さい)

車検

別紙「車検について」を参照の事。(前日22日の車検をなるべくご利用下さい)

ライダーの装備

- 1) MFI公認ヘルメット(フルフェイス・2輪用) 右側にツインリンクもてぎの本人確認シールを貼って下さい。
極端に古いもの、キズや破損のあるものは使えません。(製造されてから3年以内のものが望ましい。)
オフロード用のフルフェイスヘルメットは不可です。
- 2) MFI公認レーシングスーツ(左胸前部内側または胸部下前立てにカタカナで氏名、アルファベットで血液型を記入して下さい。)
- 3) レーシンググローブ(革製に限ります)
- 4) レーシングブーツ(革製に限ります)
- 5) 脊椎パッド(レーシングスーツの中に、背負い式のものを必ず着用の事)・1人1個必ずご用意下さい。

6) 転倒時にヘルメットをスムーズに脱がすMFJ公認のヘルメットリムーバの着用を義務とします。

7) チェストプロテクターを必ず使用して下さい。・1人1個必ずご用意下さい。

8) ライダー腕章を装着すること

- 1)・2)については、皆さんの身の安全を守る最も重要な装備です。MFJ公認のものをご用意下さい。ヘルメットは安全確保の為、各自のサイズにあったものを使用して下さい。また、使い回しは禁止です。ヘルメット・ヘルメットリムーバは必ず個人で準備して下さい。

1)・5)・6)・7)は装備車検を行います。

ブリーフィング 7:10~7:45(予定) ブリーフィング中競技車輛のエンジンは絶対かけないで下さい。

・東ピットロードにて行ないます。ライダー及びチーム責任者は必ず出席して下さい。

競技車輛のエンジン始動

・競技車輛のエンジン始動は6:00以降とします。

ガソリンの販売

・東パドックでは、ガソリンの販売はしていません。各自ガソリン専用の金属容器で持ち込みして下さい。

サインエリア(プラットフォーム)の使用

- ・サインエリアは必ずサインエリア用のパスを付けた人のみ(各チーム2名まで)が入る事が出来ます。(ライダーもサインエリア用のパスが必要です。)
- ・サインエリアは、サインボードの掲示・計測のみに使用とし椅子、パラソルの設置、飲食は禁止です。ピットロードを横切る際は、車輛に充分注意して下さい。(ライダー・ピットクルーに登録していない方の入場は禁止とします。)

練習走行

耐久クラスは別紙タイムスケジュールに従って練習走行があります。また大会進行状況により短縮される場合もあります。

- ・練習走行は各自、自分のピット前よりコースインして下さい。
- ・走行終了時は、オフィシャルの誘導に従ってピットに入って下さい。
- ・トランスポンダー確認の為最低2周はして下さい。必ず1度はホームストレート上のコントロールラインを超えて下さい。

スタートの進行

別紙「スタート進行について」を参照の事。

測定

- ・周回はトランスポンダーにて計測しています。装着の仕方がわからない時は車検でオフィシャルに確認して下さい。

レース中

- ・レースの参加資格は「レース経験者」となっています。このレースはイベントレースです。主催者は楽しいレースにする為、大会にふさわしくない危険なライダーの走行を禁止する事があります。
- ・危険と思われる無理な追い越しや割り込みはペナルティーの対象となります。
- ・ピットから出てコースインする場合には、東ショートカット入口まで必ず右側インベタにて走行して下さい。
- ・黄旗無視、ピットロードの逆走等は、ペナルティーの対象となります。
- ・レース中スリップストリームにつくことは禁止です。(競技車輛によりトップスピードに大きく差がある為、スリップストリームに付くには、大変危険です。ペナルティーの対象とする事があります。)
- ・すべてのペナルティーは競技審査委員会により決定されます。決定事項についての一切のクレームは受け付けません。

- ・レース中にピットガレージ内に車輛を入れた時点でリタイヤとみなします。修理・給油は必ずピットロードで行って下さい。
- ・大会中ピットロードの制限速度は60km/hとします。あまりにも危険と思われるスピードでのピットロード走行はペナルティーの対象とします。
- ・速いライダーは、遅いライダーに気を使って下さい。

燃料補給

- ・燃料補給時はエンジンをストップさせ、車輛をスタンドにより完全に支持された状況で行わなければならない。
- ・耐久レース中の燃料補給を予定するチームは、各自ピット前にて検査を受けた携行缶から直接入れる事。
- ・燃料補給時は各自検査を受けた消火器を持って、作業中待機しなければならない。
- ・消火器と燃料補給用のガソリン携行缶は車検時に、チームごとに車検を行います。

マシントラブル

- ・転倒、トラブルにより自走でピットに戻ってこられない場合には、近い方のコースサイドにあるサービスロードでレッカー車による回収を待って下さい。その後ピットに戻り、修復後のレース復帰を認めます。また、スロー走行でピットに戻る場合、必ず走行ラインを外し、周囲にスロー走行をアピールしながらコース右端を走る事。
- いかなる場合でもコース上の押し歩き、コース上で止まってエンジンをかける等の作業は一切禁止です。

競技終了後の車輛の移動、保管

- ・コントロールラインでチェッカーを受けた車輛は、ペースダウンして1周まわり、オフィシャルの指示によりピット裏車輛保管場所に車輛を止めます。ピットクルーにスタンドを持ってきてもらって車輛保管となります。大会本部より指示があった場合車検、分解もあり、これを拒否する事は出来ません。

仮表彰式 <レース終了後東ピット裏>

全クラス1位～6位までを仮表彰します。

その他

- ・タイヤサービスはありません。
- ・エアコンプレッサーはありません。
- ・売店が出店される予定です。
- ・入賞者への副賞はありません。
- ・参加賞は参加受付したエントラントへのみお渡しいたします。
- ・参加賞のサイズは選べません。
- ・入賞の賞典は表彰式に参加した方に限りお渡しします。
(ケガなどの特別な理由で参加できない場合は、事前に主催者に届けること。)

その他公式通知に記載されていない事は全て大会本部、事務局の判断とします。

サーキットにおけるルール・マナーを守って楽しいイベントにしましょう！！

2009HRCミニバイクレース公式通知 No.2-1

<スプリントレース参加者用>

入場

- ・11月23日(月)4:00よりサーキットへ入場出来ます。入場は北・南ゲートとなります。
- ・すべてのトランスポーターは、東パドック駐車場の指定された駐車区画へ駐車して下さい。東ピット裏に車をとめる事は出来ません。
- ・荷物搬入の為の東ピットへの車の乗り入れは5:00~7:00までとなります。7:00~16:30まで東ピット裏には車輛乗り入れも禁止となります。駐車場からピットまで距離があるので台車、自転車を用意すると便利です。(連絡車等のオートバイの使用も禁止します。) 東ピット裏までの通路に、荷物搬出用スペースを設置しますので、ご利用下さい。なお、この場所に長時間の駐車はご遠慮願います。
- ・駐車場内、パドック内の競技車輛の運転は禁止します。全て押し歩きとなります。なお、駐車場内で起こったトラブルにつきましては、一切の責任を負いませんのでご了承下さい。(毎年競技車輛に乗っているライダーがいます。ペナルティーの対象とします。)
- ・16:30~の搬出は、車両をの乗り入れは可能です。
17:30までにピット内全ての荷物を撤去して下さい。17:30に東ピット裏へのフェンスを閉める予定です。ご協力下さい。

ピットの使用

- ・ピットは、割り当てに従って使用して下さい。1ピットを4~6チーム位で使用する事になりますので、譲り合って使用して下さい。尚、今回はピット割りについての希望をとっていませんので移動は禁止とします。
- ・ピット内は火気厳禁となっております。タバコ、カセットコンロ、暖房器具等の使用は禁止です。
- ・ピット内にペットは禁止です。レースを安全に進行させる為必ず守って下さい。
- ・東コースピット内、ピット裏は全て禁酒とします。喫煙は、場内の定められた場所をお願い致します。

ライダーの変更・ライダー交代

- ・いかなる場合にも参加申込書・誓約書を提出していない無届けライダーの走行は禁止します。無届けライダーの走行があった場合、そのチームは失格となります。

受付

別紙「受付について」を参照の事。(前日22日の受付をなるべくご利用下さい)

車検について

別紙「車検について」を参照の事。(前日22日の車検をなるべくご利用下さい)

ライダーの装備について

- 1) MFJ公認ヘルメット(フルフェイス・2輪用) 右側にツインリンクもてぎの本人確認シールを貼って下さい。
極端に古いもの、キズや破損のあるものは使えません。(製造されてから3年以内のものが望ましい。)
オフロード用のフルフェイスヘルメットは不可です。
- 2) MFJ公認レーシングスーツ(左胸前部内側または胸部下前立てにカタカナで氏名、アルファベットで血液型を記入して下さい。)
- 3) レーシンググローブ(革製に限ります)
- 4) レーシングブーツ(革製に限ります)
- 5) 脊椎パッド(レーシングスーツの中に、背負い式のを必ず着用)・1人1個必ずご用意下さい。
- 6) 転倒時にヘルメットをスムーズに脱がすMFJ公認のヘルメットリムーバの着用を義務とします。
- 7) チェストプロテクターを必ず使用して下さい。・1人1個必ずご用意下さい。
1)・2)については、皆さんの身の安全を守る最も重要な装備です。MFJ公認のものをご用意下さい。

ヘルメットは安全確保の為、各自のサイズにあったものを使用して下さい。また、使い回しは禁止です。

ヘルメット・ヘルメットリムーバは必ず個人で準備して下さい。

1)・5)・6)・7)は装備車検を行います。

ブリーフィング 7:10~7:45(予定) ブリーフィング中競技車輛のエンジンは絶対かけないで下さい。

・東ピットロードにて行ないます。ライダー及びチーム責任者は必ず出席して下さい。

競技車輛のエンジン始動

・競技車輛のエンジン始動は6:00以降とします。

ガソリンの販売

・東パドックでは、ガソリンの販売はしていません。各自ガソリン専用の金属容器で持ち込みして下さい。

サインエリア(プラットフォーム)の使用

・サインエリアはサインエリア用のパスを付けた人のみ(各チーム2名まで)が入る事が出来ます。(ライダーもサインエリア用

のパスが必要です。)

・サインエリアは、サインボードの掲示・計測のみに使用とし椅子、パラソルの設置、飲食は禁止です。ピットロードを横切
る際は、車輛に充分注意して下さい。(ライダー・ピットクルーに登録していない方の入場は禁止とします。)

予選

別紙タイムスケジュールに従って予選があります。また大会進行状況により短縮される場合もあります。

・走行は各自、自分のピット前よりコースインして下さい。

・走行終了時は、オフィシャルの誘導に従ってピットに入って下さい。

スタートの進行

別紙「スタート進行について」を参照の事。

測定

・周回はトランスポンダーにて計測しています。装着の仕方がわからない時は車検でオフィシャルに確認して下さい。

レース中

・レースの参加資格は「レース経験者」となっています。主催者は楽しいレースにする為、大会にふさわしくない危険なライダーの走行を禁止する事があります。

・危険と思われる無理な追い越しや割り込みはペナルティーの対象となります。

・ピットから出てコースインする場合には、東ショートカット入口まで必ず右側インベタにて走行して下さい。

・黄旗無視、ピットロードの逆走等は、ペナルティーの対象となります。

・レース中スリップストリームにつくことは禁止です。(競技車輛によりトップスピードに大きく差がある為、スリップストリームに付くには、大変危険です。ペナルティーの対象とする事があります。)

・すべてのペナルティーは競技審査委員会により決定されます。決定事項についての一切のクレームは受け付けません。

・レース中にピットガレージ内に車輛を入れた時点でリタイヤとみなします。

・大会中ピットロードの制限速度は60km/hとします。あまりにも危険と思われるスピードでのピットロード走行はペナルティーの対象とします。

・速いライダーは、遅いライダーに気を使って下さい。

マシントラブル

・転倒、トラブルにより自走でピットに戻ってこられない場合には、近い方のコースサイドにあるサービスロードで、レッカー車による回収を待って下さい。スロー走行でピットに戻る場合、必ず走行ラインを外し、周囲にスロー走行をアピールしながらコース右端を走る事。いかなる場合でもコース上の押し歩き、コース上で止まってエンジンをかける等の作業は一切禁止です。

競技終了後の車輛の移動、保管

・コントロールラインでチェッカーを受けた車輛は、ペースダウンして1周まわり、オフィシャルの指示によりピット裏車輛保管場所に車輛を止めます。ピットクルーにスタンドを持ってきてもらって車輛保管となります。NSF100 HRC トロフィークラス・ドリーム 50 クラスは全車両が車両保管の対象となります。大会本部より指示があった場合車検、分解もあり、これを拒否する事は出来ません。

仮表彰式 <12:00～東ピット裏>

全クラス1位～6位までを仮表彰します。

集合写真撮影

NSF100 HRC トロフィーにご参加いただいているライダーはブリーフィング終了後、集合写真を撮影いたします。各ライダーはツナギ、ブーツを着用し、ヘルメットをご持参の上、ブリーフィングに参加して下さい。

その他

- ・タイヤサービスはありません。
- ・エアコンプレッサーはありません。
- ・売店が出店される予定です。
- ・入賞者への副賞はありません。
- ・参加賞は参加受付したエントラントへのみお渡しいたします。
- ・参加賞のサイズは選べません。
- ・入賞の賞典は表彰式に参加した方に限りお渡しします。
(ケガなどの特別な理由で参加できない場合は、事前に主催者に届けること。)

その他公式通知に記載されていない事は全て大会本部、事務局の判断とします。

サーキットにおけるルール・マナーを守って楽しいイベントにしましょう！！

発行日:2009年11月10日

2009HRCミニバイクレース公式通知 No.3

NSF100 HRCトロフィー ジュニアチャンピオンシップ スプロケット規制とコース下見バス

NSF100 HRCトロフィー ジュニアチャンピオンシップクラスに以下の規則を適用する。

- 1)ジュニアチャンピオンシップクラスに出場するエントラントは、ファイナルスプロケットを減速比1.933333以上になるように設定しなければならない。(15T - 29Tが上記の減速比になるので、これかこれより速度が遅くなる方向に設定すること。)
- 2)ジュニアチャンピオンシップクラスに出場するエントラントの中で、12歳未満または12歳以上で競技ライセンスを取得していないエントラント(MFJエンジョイライセンス所持者)は、コース下見バスに乗車し、特別講習を受けなければならない。

対象者は11月23日、AM6:40に東コース1番ピットに集合してください。

発行日:2009年11月10日

2009HRCミニバイクレース公式通知 No.4 特別大会規則 第2章 車輛規則 改訂

2009HRCミニバイクロードレースおよびNSF100 HRCトロフィーグランドチャンピオンシップ2009大会特別規則書第2章 車両規則を以下のように改定する。

1)第2条 3項 (n)

旧 : キックペダル(28300 - GT4 - 000:オプション設定)は取り付けること。

新 : キックペダル(28300 - GT4 - 000:オプション設定)の取り付けは認める。
但し、4時間耐久クラスは取り付けなければならない。

2)第2条 3項 (r)

旧 : シートカウル
(但しシートカウルの後端はリヤタイヤの後端から垂直に引かれた線より後ろに出てはならない。)

新 : シートカウル
(但しシートカウルの後端はリヤタイヤの後端から垂直に引かれた線より後ろに出てはならない。
FRP製に限る。)

発行日:2009年11月10日

2009HRCミニバイクレース公式通知 No.5

特別大会規則 第1章 競技規則 追加

2009HRCミニバイクロードレースおよびNSF100 HRCトロフィーグランドチャンピオンシップ2009大会特別規則書 第1章 競技規則を以下の項目を追加、適用する。

第25条 レースの一時中断

5)NSF100 HRCトロフィー グランドチャンピオンシップクラスおよびジュニアチャンピオンシップクラスでは、4周を終了している時点で、レース中断があった場合はレースが成立したものとする。それ未満の場合は予選の順位で新たに第2レースを行う。

6)ドリーム50スプリントレースでは、3周を終了している時点で、レース中断があった場合はレースが成立したものとする。それ未満の場合は予選の順位で新たに第2レースを行う。

第32条 賞典

3)NSF100 HRCトロフィー グランドチャンピオンシップクラスおよびジュニアチャンピオンシップクラスのトロフィーは優勝者にのみ与える。

2009HRCミニバイクレース公式通知 No.6

重要事項

Stop & Goペナルティーのやり方

- 1)ペナルティーストップのボードは、ジャンプスタートやピットロードの速度違反などをした場合に、フラッグ台横で提示されます。(8番ポスト/5コーナー手前右側ポストでも追加で出す事があります。)メカトラブル等の黒旗と区別するために黄色のゼッケン表示板を用います。
- 2)ペナルティーストップのボードは、3周提示します。
- 3)ペナルティーストップエリアは、ピットレーン出口の白線枠内とします。
- 4)ペナルティーストップの際ストップエリアに来る前にピットに止まった場合再度コースインしてからペナルティーストップに成ります。またペナルティーを受ける際のピットスピードに特に注意して下さい。

フルコースコーション(耐久)

- 1)コース上にレースを通常通り進行出来ない様な事態がおきた時は、フルコースコーションとなり、ホワイトクロス旗とSCボードが提示されます。追い越しは禁止となり、セーフティーカーのスピードに合わせ徐行となります。
- 2)フルコースコーション中のピットインは可能ですが、ピットアウトはピットロード出口の信号機に従って下さい。
- 3)セーフティーカー(SC)に先導されている間、またホワイトクロス旗が提示された時から、全車追い越し禁止です。また、走行の際は、必ず1列の隊列をつくり走行して下さい。車間距離は、3車身以内に保つようにして下さい。
- 4)フルコースコーション解除時の再スタートにおいて、コントロールポストからグリーンフラッグが出されます。各ライダーはコントロールラインを通過するまでは追い越し禁止です。(毎回守れないライダーがいます。ペナルティーの対象となります。)

赤旗時の対応

- 1)フルコースコーションでも対応不可能なアクシデントが発生した場合は、赤旗によりイベントを一時中断もしくは終了する場合があります。その場合は、必ず赤旗が提示された周でピットインしてオフィシャルの指示に従ってピット前に待機して下さい。
- 2)赤旗後にレースを再開する場合の再スタートは、最初のグリッド順で行います。また、この時のスタート方法は最初のスタートと同じとします。
万が一終了となった場合の順位の決定は、赤旗が提示される前の周回のコントロールライン通過順位とします。

レース終了

チェッカー後、全車車両保管となります。メカニックにスタンドを持ってくるようにあらかじめ指示願います。

けがをした場合

けがをした場合は軽傷の場合でも、必ず第1パドック内メディカルセンターで診察を受けて下さい。診察を受けて頂かないと見舞金請求の手続きが出来ません。見舞金制度は治療費実費が出るわけではなく、通院日数、入院日数に対して見舞金が給付されます。全ての治療が終わってから見舞金の請求となります。

会場の雰囲気壊す事のない様ルール、マナーを守っての参加をお願いします。